

合同ゼミナール大会報告書

ゼミ名	: 奥山 英司ゼミ
授業科目名	: 演習Ⅱ
開催日	: 2019年12月7日(土)
開催会場	: 成城大学
参加大学名	: 成城大学、明治学院大学、中央大学
参加学生数	: 11名(3年生)

ゼミナール大会報告

■成城大学(内田ゼミ)・明治学院大学(佐々木ゼミ)・中央大学(奥山ゼミ)
合同ゼミナール(ディベート大会)

1. 概要

3ゼミによるディベート大会を、下記のテーマで実施した。

- (1)「消費税増税の是非」(是:成城大学 vs 非:明治学院大学)
- (2)「年金支給額を下げの是非」(是:明治学院大学 vs 非:中央大学)
- (3)「カジノ誘致の是非」(是:中央大学 vs 非:成城大学)

- ・1つのテーマについて、立論や質疑応答、最終弁論など、合計で50分を持ち時間とした。
- ・各ゼミの3年生で2チームを編成し、ディベート参加(各チーム5名)以外に、他校によるディベートでは、司会(2名)、審判(5名)を担当した。

2. 得られた成果

- ・事前の準備では、図書館データベースを活用した情報収集と分析、それに基づくプレゼンテーション資料の作成などを行った。
- ・他大学の学生および教員の前でプレゼンテーションや質疑応答を行うことで、それらの技術の改善点を確認できた。
- ・審判を行うことで、公平な審査とその講評を経験することができた。
- ・他大学のプレゼンテーションと質疑応答を聞くことで、自チームに不足していることを理解でき、今後の課題を得た。
- ・テーマの決定や運営など学生中心に開催しており、それらも貴重な経験となった。

3. 今後に向けて

今回の合同ゼミを通じて、主張を適切に取り纏めることや、プレゼンテーションの技術向上、質問を適切に理解し回答することなどに関する課題やその改善策を見つけることができた。これらは3年生で行っているグループワーク(外部コンテストへの参加)や、普段のゼミでのディスカッションに関わるものであり、今後のゼミ活動に活かす予定である。